

国指定史跡春日山城跡整備基本計画(素案)について

○令和6年度地域・日本の新たなレガシー形成事業において、今後の春日山城跡を保存し活用していくための整備を進める指針となる「国指定史跡春日山城跡整備基本計画(素案)」を作成。

○①史跡の景観や公開、②山城の土質・排水機能、③遊歩道・サイン・トイレ休憩施設に関する現状について現地調査を行うとともに、活用方法やPR活動及び活用と管理の運営に関する現状について整理。

○上記結果を、以下4つの項目(①史跡の公開、②保存・管理、③活用④保存・活用のための運営体制)に係る現状と課題にまとめ、既往の「国指定史跡 春日山城跡保存管理計画書(平成21年3月上越市教育委員会策定)」及び春日山城跡検討会での議論等を踏まえ、整備基本計画案の理念及びそれぞれの課題に対応した4つの基本方針を設定。

【整備基本計画案における基本的な考え方】

- ・史跡そのものの価値を保存・管理し、将来にわたって継承していく。
- ・上杉謙信公が生涯を過ごし、現在までその精神が受け継がれている史跡が記憶してきた歴史と、それらを包含する歴史景観にまで総体的な価値を見出す。
- ・地域住民との連携・協働による愛着・誇りの醸成と観光資源としての積極的な活用による地域活性化を目指す。

【整備基本計画案における基本理念】

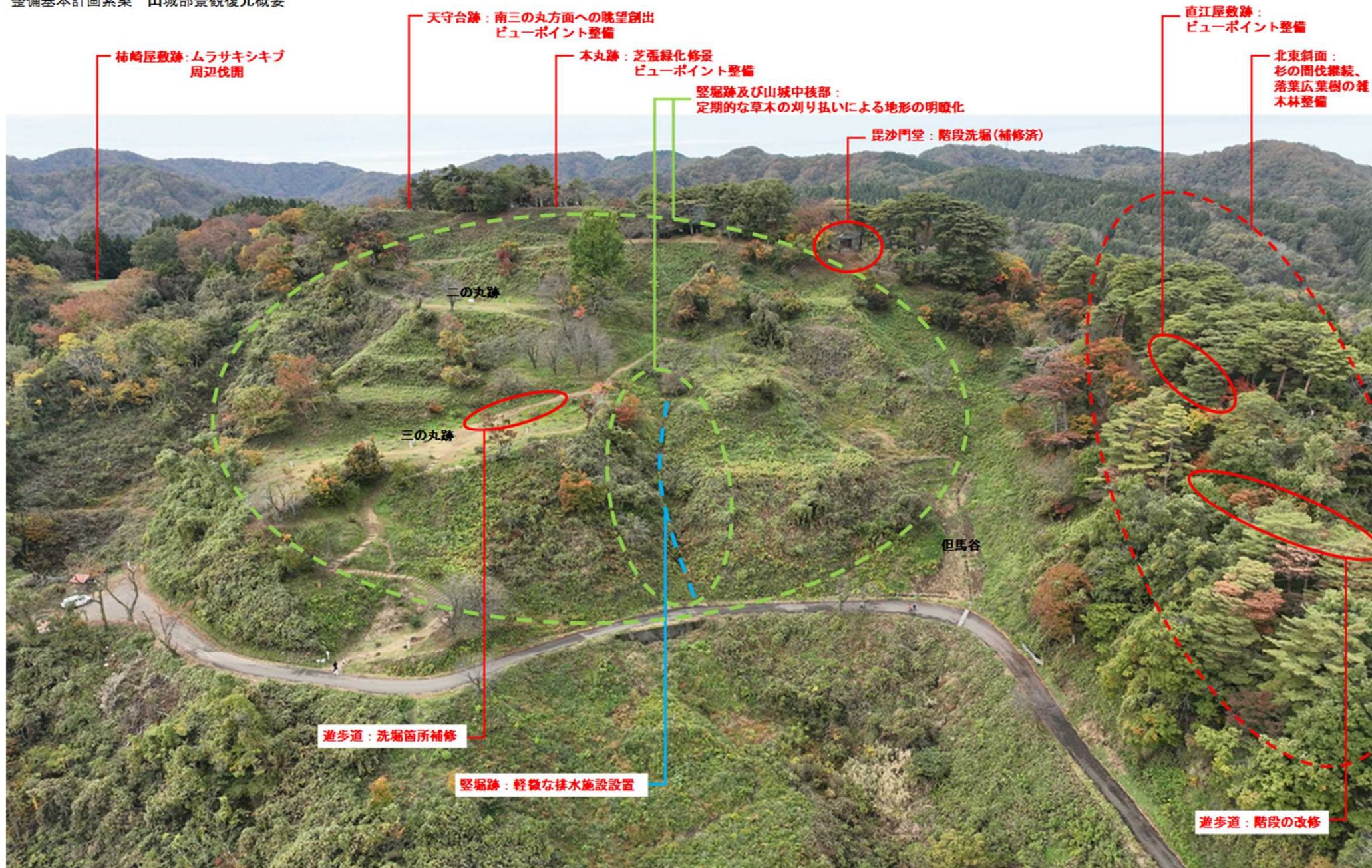
戦国武将上杉謙信公の精神が息づく春日山城
～古の心が今に伝わる歴史景観と世界観～



【整備基本計画案における基本方針】

1) 史跡の総体的価値を顕在化する方針	史跡保護を図るとともに山城部の往時の山容を復元し、内外からの歴史景観を楽しむ空間を創出する	3) 史跡の総体的価値を活用する方針	地域住民と来訪者がともに史跡を学び理解し、楽しむための機会を創出する
ア) 往時の山容の復元 イ) 往時の景観を楽しむ視点場の創出 ウ) 遺構の明瞭化 エ) 発掘調査等の推進 オ) 発掘調査等の公開と情報発信		ア) 活用コンテンツの企画運営の推進 イ) ガイダンス機能の強化 ウ) 春日山城跡のPRの推進 エ) 来訪者と地域住民との交流を推進 オ) 史跡学習活動の機会の推進	
2) 史跡の総体的価値を保存・管理する方針	史跡保護を図るとともに春日山城跡内の排水性向上や法面保護をし、来訪者の安全性・利便性を向上する	4) 史跡の総体的な価値を管理運営していく方針	地域住民の積極的な参加により愛着と誇りを醸成し、地域の経済や文化を活性化
ア) 斜面の危険性調査の推進 イ) 遺構地形の保護と危険性のある斜面の対策 ウ) 日常的な草刈り・清掃の推進		ア) 上越市における市内連携の強化 イ) 管理運営支援団体の連携強化と人材育成 ウ) 産学官民連携の運営体制と参加しやすい仕組みづくりを推進	

[illegible]



サイン整備提案概要

